

竹の内地区産業廃棄物最終処分場の発生ガス等調査の結果（平成22年2月）

調査年月日：平成22年2月17日

（気圧：1020 hPa）

地点名		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No 3	No 5	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	
調査項目													
水位	(m)	-2.86	-2.88	-2.87	-3.55	-2.08	-3.74	-3.50	-2.66	-18.08	-2.91	-3.38	
孔内温度(管頭下1m)	()	5.6	5.7	2.5	5.7	5.2	1.4	4.0	3.8	4.1	3.3	5.8	
気温	()	1.7	1.2	1.0	-0.1	2.1	0.7	2.8	2.1	7.9	3.8	2.3	
浸透水	水温	()	16.9	17.4	23.1	17.6	21.0	19.5	25.6	16.5	17.8	22.5	18.6
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	50以上	32	44	50以上	15	50以上
	pH	(mg/l)	6.9	7.2	7.5	7.1	7.7	7.2	7.0	7.9	8.4	7.1	7.5
	硫酸イオン	(mg/l)	2.6	4.1	0.6	0.4	130	0.1未満	0.4	12	42	0.9	1.1
	塩化物イオン	(mg/l)	53	100	160	150	120	130	150	360	140	1200	140
	電気伝導率	(mS/m)	200	150	170	290	140	320	130	210	100	770	170
	酸化還元電位	(mV)	110	82	49	87	14	71	59	-31	42	110	85
発生ガス	硫化水素	(ppm)	14	18	3	210	3	10	4	10	40	1.6	0.2未満
	二酸化炭素	(%)	10	7	1.2	15	1.0	15	10	8	0.25未満	22	0.25未満
	酸素	(%)	12	6未満	10	6未満	16	6未満	9	6未満	6未満	6未満	7
	メタン	(%)	42	50	60	75	20	35	50	85	51	44	5
	発生ガス量	(/min)	0.01未満	0.01	0.01未満	0.46	0.02	0.01	0.61	0.54	0.69	0.34	0.01

表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値です。

地点名7-2, 7-4, H16-10, H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。

表中で硫化水素濃度が100ppm以上の値を示した付近には多機能性覆土が設置されています。

